発事故の発生後、古里

と東京電力福島第一原

同会は東日本大震災

ふくしまの魅力を発

こを販売し、果物王国内産地直送のモモな

の復興や食の安全を伝

ゃくなげ会は県と全 在英県人会ロンドンし

の協力を受けて県

県人会 福島の魅

産物を紹介するジャパ

英国で日本の文化や

いる。モモは一個三吋

を完売。ほかに県産の一売し、二時間で二百歳

米リ

「天のつぶ」、五十 「天のつぶ」

祭りは二十四日、 ドンのトラファルガ

(約四百五十円)

で販

ナシ、

キュウ

嵐製麺の喜多方ラー

本宮の英国

匠屋園紹

介

開会式でボ

ィック氏

広場で開催された。

農産物のパッケージデザインを一新して高級感をアピールするなど めるため、県は販売力強化を柱にした新たなブランド戦略に乗り出す。

表した。県産農林水産た。県が二十六日、発総額が五億円を突破し

福島平和の文化と希望展

高

齢化伝える

県内初

関節が曲がりづらくな

者体験コーナーでは、

をした仲間として、

思

会津地方担当幹事に歌

さん(宝三)が研修に臨

いを率直に語り合って

市、アプトリー代表)川貴之さん(会津若松

な

いただきたい」とあい

るサポーターや緑内障

を疑似体験できるサン

思い出語る

さつした。

を選んだ。

東京電力福島第一原発事故後に低下した県産農産物の市場価値を高

し、品質に見合った価格帯での販売を後押しする。内堀雅雄知事が一

-六日の県議会一般質問で星公正議員(自民、

南会津郡)

の質問に答

(4面に関連記事)

ジャパン祭りで福島の産物を販売し、魅 力を発信したロンドンしゃくなげ会員ら



企業推薦奨学生制度の趣旨 を説明する水野学校長(左) 支援する

三八八

(平成三十)

して

学生制度」を創設した。

を産学連携で経済的な

**車整備士を目指す学生** 

自動車デ

ネットサイトで、

を引くとギョーザや

ル)」で利用できる。

副社長は「さまざまな

顧

力で農協牛乳の購入者

業は、

来は、全農県本部の協 本宮市の東北協同乳

「がんばろう東北応援

を対象にプレゼントキ

抽選で百人に県産の キャンペーン」の一環。

らが応募を呼び掛け役、全農県本部の小役、全農県本部の小

きょうの知事日程

流館コミネス)

時、議場。

午後1

ャンペーンを実施す

した幸楽苑の新井田昇

(ガッチャモー

始する。 年度入学の学生から開 **関の実施は東北地方で** 同校によると、

## 学連携 奨学金

学生が経済的な理由でる。整備士を希望する

金」が付与され、日本時点で「企業推薦奨学

幸樂苑

サ

返還に充当される。 学生支援機構奨学金の

ングス(郡山市) 手の幸楽苑ホ

は三

ょうから

無料券が当たる

幸楽苑ホールディーメンチェーン大

七日、専用のインタ

自動車大学校 因際情報工科 企業推薦制度を創設

科自動車大学校は自動 郡山市の国際情報工 を減らそうと制度を新 進学を断念するケー

る。 学校への進学を希望 備士などになるために 難な高校生が対象とな 国際情報工科自動車大 いるが、 験を受けて認定され 同制度は、 制度の参加企業の 自動車 業を募集 社などを中心に参加企 今後も随時、 時点で県内外の三社。 ィーラーや自動車整備 制度の参加企業は現

「日本学生支援機構奨 が制度の概要を説明しれ、水野和哉学校長な 同校で発表会が開 二十六日、



スマートフォンを使っ た新たなサービスをP Rする新井田副社長 主にスマートフォンの

る無料券が当たるくじ するとコインを使って ルアドレスなどを登録 「ガッチャ」と呼ばれ

利用者が対象で、メー

和也社長が同席した。 らうきっかけにし、 ランドデザインの小川 メニューを味わっても めたい」と語った。 客の満足度をさらに高

る。

同社が取り組む東日

乳干がパパックの応募

(学) が当たる。 農協牛 「麓山高原豚」 (八百

京都)が運営するサイ グランドデザイン(東 券が当たる新たなサー Gotcha!m 企業 で増えるほか、アンケ時間ごとに最大三枚ま もらえる。 に活用されるという。 った無料券の提供など (分析され、顧客に合 上知能(AI) 東京都内で記者会見 利用者のデ トなどに回答すると を使っ -タは人

ビスを始める。

ベンチャ

牛乳購入者にキャンペーン 100人に麓山高原豚



と小松課長 (右)

本大震災復興支援事業 社長 表会を開き、今長谷浩二十六日、同社で発 発送する。 消印有効)。当選者に は十一月下旬に賞品を ペーン」係に送る。 名など必要事項を記入 募期間は十月一日から ばろう東北応援キャン 回三十一日まで(当日 した上で同社の「がん 応

▽午前10時―白河 環境改善センター) 同市大信(大信農村 同市大信(大信農村 で、東体育館) 市白河(白河文化交)中後1時3分=同

高

級感

気や客層、

地域を踏ま

ゾン、楽天、

ヤフー

創価学会「平和の文

一日まで。

もは大いなる希望」 開催は初めて。 で開催している。 月から全国四十

島市長らが祝辞を述べ

民報サロン

関係者がテープカ

耀け!長寿社会」

ネット通販大手のアマ

事業では、

インター

おろしまちで開幕 のウィル福島ア

あいさつし、小林香福高沢徳雄実行委員長が

セレモニーを行った。

福島で第132期執筆者懇談会

執筆時の思いを語り合った懇談会

執筆の経験を今後の

敬称略)

大きな反響があった」

は次の通り。(執筆順、

組合連合会総会県一般旅館ホテル

百三十二期の執筆者

新会長に管野氏

出席者は「読者から

どと語った。

八生に生かしたい」

な

つくり、継続して交流

同期会「いのち」を

県産農林水産物の特設

販売する店舗の雰囲

の助言も参考に

県産農林水産物オンラインストア

売り上げ5億円突破

-としている。

化に一層取り組んでい

物と加工食品の販売強

平和の文化と希望

もらおうと、

 $\overline{\overline{\bigcirc}}$ 

グラスを着用できる。

少子高齢社会を生

(平成二十七)

年十

初日はオープニング

は二十六日、

る。

都心の百貨店なら 複数の案をまとめ

準に戻っていない。消ぎた現在も事故前の水 の見せ方から産地のイ いることが価格低迷の 品に対するイメージが 費者や流通業者の県産 背景にあるとみて商品 発事故から六年半が過 県産農産物の価格は原 県によると、 したままとなって め 引く斬新なデザインに る。県は来月にも若手 りする方向で検討す したり、 包装袋を消費者の目を の果樹を柱に、 が、 協力を得て本格的な検 の生産者や流通業者の 職員を中心に協議を始 が、モモやブドウなど詳細は今後詰める 次年度以降、 きり箱にした 商品の

工夫していくのが重 斬新な発想で売り方を 価格に反映されるよう 県産の価値が適正な 内堀知事は答弁で、

大使はじめ各国大使

被を着て友好をアピー

鶴岡公二

会の満山喜郎会長

福白同

かった」と語った。

県産農林水産物オンラ

六月に始まった県の

果物を試食した。 日系企業のトップらが

と喜ん

しさ

桃の甘露煮、会員の菊 めて甘酒などが出品さ 開園する本宮市から初 植えも人気を集めた。 身) が育てたシソの鉢 十一月に英国庭園が 会員が本宮市の法 (伊達市 (三0)は「福島旅行を計 リア・ディンキンさん りを買ったオフィ しており支援し 「モモが有名と聞

藤絢子さん 身)が現地の様子を福 満山会長、

に行われる英国庭園の本宮市で十一月四日 開園式に出席するビク

交流の懸け橋となり バレ、 「色 引・・・ 英国庭園の開園を紹一 「英国と日本の

開会式で英国庭園の開園を 紹介するボーウィック氏

県産のモモなどが人気

TOYOTA

を集めた福島ブース

述べた。英国代表とし 素晴らしいことだ」

元英下院議員がジャパ 祭りの開会式でスピ り広げる。 けるリレ 午後三時から開会式を行 社などの後援。 ん協会の主催、福島民報実行委員会と日本対が ん協会の主催、 上競技場) ーウオークを繰



夜通しリレー

する。

の点灯やステージ発表な ジをつづったルミナリエ がん患者へのメッセー

報社を訪れ、 さんは二十六日、

6665<°

告ざれた集い

四十二団体から約八

行っている。二〇一七から同プロジェクトを

年度は六団体を支援

四(平成二十六)年度

支援を目的に、二〇一

震災と東京電力福島第

同委員会は東日本大

原発事故からの復興

の累計は延べ百五十七し、今回を含めた支援

応募を呼び掛ける今長谷

がきに貼り、住所や氏 マークを三枚集めては

あすの金婚表彰

となった。

団体に総額約三千万円

産農産物販売力強化へ

県、価格向上後押し

多くの 討に入る。 著名なデザ

重ねて改良を進める方

ンとする。試験販売を

高級志向のデザイ

る県内の事業者に対

学会が日本の少子高齢

を展示している。

前十時から午後八時ま

報ビルで開かれた。

五月一日から八月三|集局次長が「同じ苦労ビルで開かれた。 | 島民報社の鎌田喜之編

護

職員派遣研修で協定

理解を深めることがで

いる長期的小児医療に

た。

研修会・勉強会の

約五十人が出席し

県立と民間医療機関で初

二十六日、福島市の民

ち十六人が臨んだ。福

に霜村真康さん(いわ長)、浜通り担当幹事

部、丸三旅館館主)

写真―を新任した。

任

伴う役員改選で会長に

で開かれ、任期満了に

管野正三氏(松川浦支

き市、菩提院副住職)、

を振るった二十人のう

村市、ミルグラン社

に片吉慶太郎さん(田 代表幹事(中通り担当) することを確認した。

明人(西郷)小林正典(二十八)吉田陽一(須賀川)
明人(西郷)小林正典(二十八)吉田陽一(須賀川)
明人(西郷)小林正典(二十八)吉田陽一(須賀川)
明人(西郷)小林正典(二十八)吉田陽一(須賀川)
明人(西郷)小林正典(二十八)吉田陽一(須賀川)
明人(西郷)小林正典(二十八)吉田陽一(須賀川)

市の郡山ビューホテル総会は二十六日、郡山

自連合会の 関ホテル組 の

十一日まで交代で健筆

ロン執筆者の懇談会は

第百三十二期民報サ

入場無料。時間は午

行委員会の主催、福島 化と希望展」福島展実

の現状を説明するグラ テーマに、少子高齢化

た。福島民報社から中 ットして開幕を祝っ

尾富安取締役総務局長

フや写真のパネル三十

介護用ロボッ

が出席した。

要 と強調

たので食べてみたい」 レック・ライさん(1へ) 高校で福島 に関する トを作成したア 赤べこや髪飾 だ。
「島の果物のおいし」と喜っている。

協定締結式に臨んだ(左から)武田所 長、伊藤さん、加藤さん、星理事長

(郡山)

は二十六日、看護職員センターと星総合病院

院で最新技術や感染対間。療育センターの職間。療育センターの職

事長が協定書に署名

は次の通り。

は次の通り。かっこ内会長以外の主な役員

郡山市の県総合寮育

助産師が対象で、

期間

で行われた。療育セン

の武田浩一郎所

璉

締結式は星総合病院

度の事業計画を決め宿誘致の促進など今年との宿泊受け入れ・合

県総合療育センタ

協定を締結した。県立 相互派遣研修に関する

星総合病院

のは県内初。

准看護師、

合病院の職員は、療育

ンター

の看護師伊藤春

センターが取り組んで

美さん(宮二)と、星総合

病院の看護師加藤洋子

と民間の医療機関が相

策などを学べる。

星総

十月二日から寮育セ

取り交わした。

池公雄さん

ン祭り

県東日本大震災ふく五万円)の利益分は 寄付する。 しまこども (白河市出 寄付金に

トリア・ボーウィッ がん患者を支援するチ

は十月七、 島市のとうほう・みんなは十月七、八の両日、福 ジャパン2017福島\_ のスタジアム(あづま陸 トラックを夜通し歩き続 リティーイベント ・フォー で開かれる。 ・ライフ・

上げをがん患者支援団体 オルなどを販売し、 の垣添忠生会長ががん検 に寄付する。七日午後五 時半から日本対がん協会 診の重要性について講話 売り

8 がん患者 支援 1

オークを開始する。 会場ではTシャツやタ 同三時半にリレーウ F どを繰り広げる。

電話024 (563) 5 せ、申し込みは事務局 所にサテライト会場を設 島医大付属病院など三カ 雨天決行。参加料は五 クを行う。 各会場でもリレーウ がん治療経験者は 当日は福島市の福 問い合わ

実行委員会の池田紀子 参加を呼び 福島民

復興支援活動などが

ビッグパレットふくしは二十六日、郡山市の 県内外の団体が活動報 まで開かれ、同プロジ ェクトで支援を受けた プロジェクトの集い」 マコミュニティづくり 日本委員会の「フクシ 日本委プロジェクト 世界宗教者平和会議 世界宗教者平和会議

どを繰り広げた。

支援団体が報告 十人が参加した。 をテーマに基調講演し られている復興とは」 た。活動報告の後、

-マ別に情報交換会な テ

学群准教授が「今求め 木秀之宮城大事業構想

▽副会長=高久健(会津野孝人(会津若松) 森岡弘親(郡山)▽ | 下書子で并徳良(福島)屋野孝人(会津若松) は支部名。